

【全体評価】

評価項目	評価内容	配点
価格点	配点×(提案上限額×0.7)／見積額 ※ 小数点2位で四捨五入	200
技術点	書類審査の評価及び提案書に基づくプレゼンテーション審査による評価	800
合計		1,000

技術点の内訳

評価方法	評価内容	評価項目		評価の視点（内容）	配点
提案書内容及びプレゼンテーションに審査	1.業務遂行能力	1	事業者としての信頼性	事業者の案内、各種資格・認証取得状況 等	80
		2	過去の実績	類似プロジェクトの実績数：同様の規模・内容のプロジェクトを成功裏に完了した件数 自治体の実績数 成功事例の詳細：具体的な成果や顧客からの評価、問題解決の事例	
		3	プロジェクト体制	体制図:プロジェクト体制図（再委託先含む）、明確な役割分担、責任者の配置 担当者の資格・経験：関連資格の保有状況、担当者の業務経験年数や専門性 プロジェクト管理：進行状況の適切な管理・調整、関係者との円滑なコミュニケーション、コンプライアンス管理	
		4	リソース管理	リソースの確保：必要なヒト、モノ、設備等の確保	
	2.ゼロトラ構成等のコンセプト	5	ゼロトラの構成	基本構成：システム構成図（ゼロトラの要素技術(SWG等)を示したシステム構成図） 製品一覧：IaaS、前記ゼロトラを構成する製品群及び校務用パソコン等の機種、認証有無(ISMAP、ISO27017、環境配慮項目)	120
		6	目的理解度	実現可能性・目的適合性：ゼロトラの構成が現実的で実行可能なものであるか、国の指針、市の目的や要件に適合しているか	
		7	独自性・革新性	他社との差別化要素：独自の技術やサービス、革新性のある提案内容	
	3.構築能力	8	技術力	専門知識の深さ：IaaSの知識、ゼロトラに関する深い知識や経験、各種しきい値の分析・設計力、データ移行手段の確保	90
		9	スケジュール管理	適切な工程計画：明確なマイルストーン設定、各工程の詳細な計画	
		10	品質・リスク管理	品質・リスク対応：構築プロセスにおける品質の担保、潜在的なリスクの特定と対策、リスク発見時の対応	
	4.維持管理能力	11	保守・サポート体制	サポート（コールセンター）窓口の体制：問い合わせ業務の体制、窓口の提供方法、FAQやマニュアルの提供方法 体制の即応性：障害発生時の対応速度、休日、深夜発生時の対応	90
		12	教育・トレーニング	教職員向け研修の提供：導入時研修の受講方法の手段、マニュアルの提供方法 翌年度以降の研修手段等 マニュアル・ドキュメントの充実：操作マニュアルやトラブルシューティングガイドの整備	
		13	セキュリティ対策	継続的な対策：最新のセキュリティ脅威に対する認識と対策、定期的なパッチ適用や脆弱性対応の計画 監視体制：外部からのサイバー攻撃、内部の不正アクセス等の異常を検知する体制	
	5.課題等への対応	14	(前項までの評価項目を踏まえて)本事業に対する取り組み方	どのような方法をもって機密情報を保護・保全するのか：未知のマルウェア攻撃に対する耐性能力、外内部からの不正アクセス対策、サイバー攻撃の早期検知方法、マルウェア侵入を想定した対策、DR（ディザスタリカバリ）の体制 等	400
		15		どのような方法をもって教職員の不適切事案を防止するのか：ヒューマンエラーによる情報漏洩事案（パソコンの紛失、メール誤送信、機密文書の誤公開・誤送付、データ誤削除）の防止 等	
		16		安全な教育システム環境の維持及び市職員との協働を考慮した維持管理体制となっているか：セキュリティ対策への取組み（監視、脆弱性対策）、コールセンターの取組み、事故未然防止対策、市職員との協働の考え方、運用改善に向けた取組み 等	
		17		教職員等の使い勝手の面でどのような工夫を講じるのか：操作性（シンプル）、応答性（レスポンスタイム等）、情報の共有性、市の情報システム部門の効率的な管理方法、その他教員の働く環境の改善に向けた取組み 等	
	6.追加提案	18	追加提案	追加提案があれば、その内容が市にとって有益であるか	20